

# 平成 29 年 就業構造基本調査 結果の概要

## 1 15歳以上人口の就業状態

15歳以上人口 36万4,100人のうち、有業者は 20万2,100人で5年前に比べ 2,700人の増加、無業者は 16万1,900人で 1万8,800人減少している。

有業率は 55.5%（男性 64.7%、女性 47.9%）となっており、5年前に比べ 3.0ポイント上昇（男性 1.8ポイント上昇、女性 3.8ポイント上昇）している。

**表1 就業状態別 男女別15歳以上人口—平成29年、24年**

（単位：人、%、ポイント）

男女		就業状態	15歳以上人口			有業率
			15歳以上人口	有業者	無業者	
実数	H 29 年	総数	364,100	202,100	161,900	55.5
		男	164,200	106,300	57,800	64.7
		女	199,900	95,800	104,100	47.9
	H 24 年	総数	380,100	199,400	180,700	52.5
		男	169,600	106,700	63,000	62.9
		女	210,400	92,700	117,700	44.1
増減数	総数	△ 16,000	2,700	△ 18,800	-	
	男	△ 5,400	△ 400	△ 5,200	-	
	女	△ 10,500	3,100	△ 13,600	-	
増減率	総数	△ 4.2	1.4	△ 10.4	3.0	
	男	△ 3.2	△ 0.4	△ 8.3	1.8	
	女	△ 5.0	3.3	△ 11.6	3.8	

注) 有業率の増減は、平成29年と24年の有業率のポイント差を記載

## 2 年齢階級別有業率

総数で見ると有業率が高い年齢階級は、50～54 歳（86.4%）、次に 25～29 歳（86.2%）、40～44 歳（85.7%）となっている。

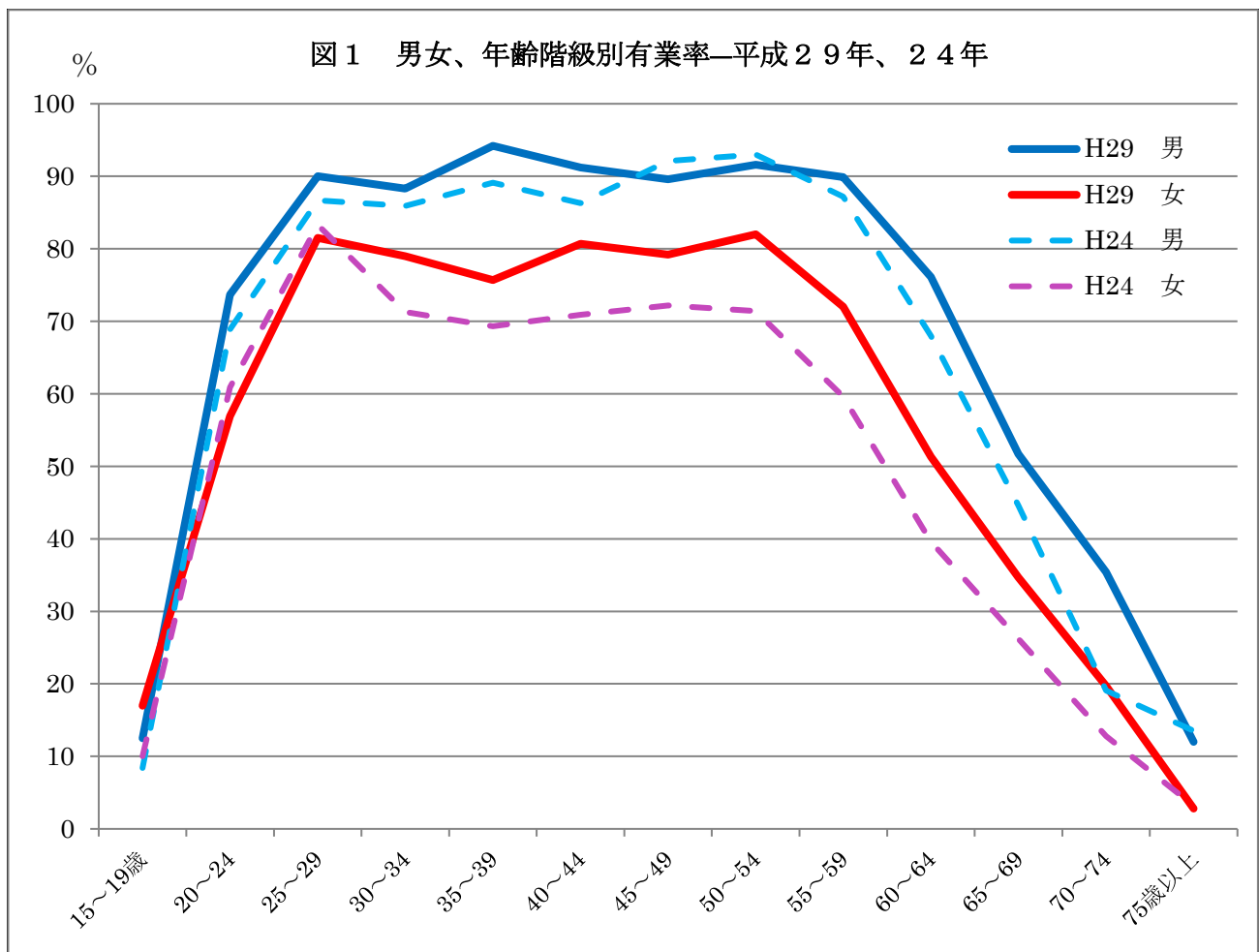
男性では 35～39 歳の有業率が最も高く 94.2%で、5年前と比べると 45～54 歳、75 歳以上が低下し、その他の階級では上昇している。

女性では 50～54 歳の有業率が 82.0%で最も高く、5年前と比べると 20～29 歳、75 歳以上が低下しているが、その他の階級では上昇している。

表2 男女、年齢階級別有業率—平成29年、24年

(単位 : %, ポイント)

男女	年齢 総数	年齢階級													
		15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	
H29 総数	55.5	14.7	65.0	86.2	83.4	84.4	85.7	84.4	86.4	80.3	62.6	43.0	26.8	6.1	
男	64.7	12.5	73.7	90.0	88.3	94.2	91.2	89.6	91.6	89.9	76.1	51.7	35.4	12.0	
女	47.9	17.0	56.9	81.5	79.0	75.7	80.7	79.2	82.0	72.0	51.3	34.7	19.7	2.8	
H24 総数	52.5	9.2	64.6	84.9	78.0	78.5	78.0	81.2	81.4	72.7	53.2	34.7	15.5	6.9	
男	62.9	8.4	68.9	86.7	85.9	89.1	86.3	92.1	93.0	87.2	68.0	44.6	19.1	13.5	
女	44.1	10.0	60.9	83.3	71.3	69.3	70.9	72.2	71.4	59.6	39.6	26.2	12.8	3.2	
増減 総数	3.0	5.5	0.4	1.3	5.4	5.9	7.7	3.2	5.0	7.6	9.4	8.3	11.3	△ 0.8	
男	1.8	4.1	4.8	3.3	2.4	5.1	4.9	△ 2.5	△ 1.4	2.7	8.1	7.1	16.3	△ 1.5	
女	3.8	7.0	△ 4.0	△ 1.8	7.7	6.4	9.8	7.0	10.6	12.4	11.7	8.5	6.9	△ 0.4	



### 3 雇用形態別雇用者数、割合

雇用形態別の雇用者数をみると、5年前に比べ、「アルバイト」、「契約社員」、「嘱託」は減少し、「正規の職員・従業員」や「パート」などが増加している。

男性は「嘱託」が2.0ポイント減少し、「正規の職員・従業員」が1.1ポイント増加している。

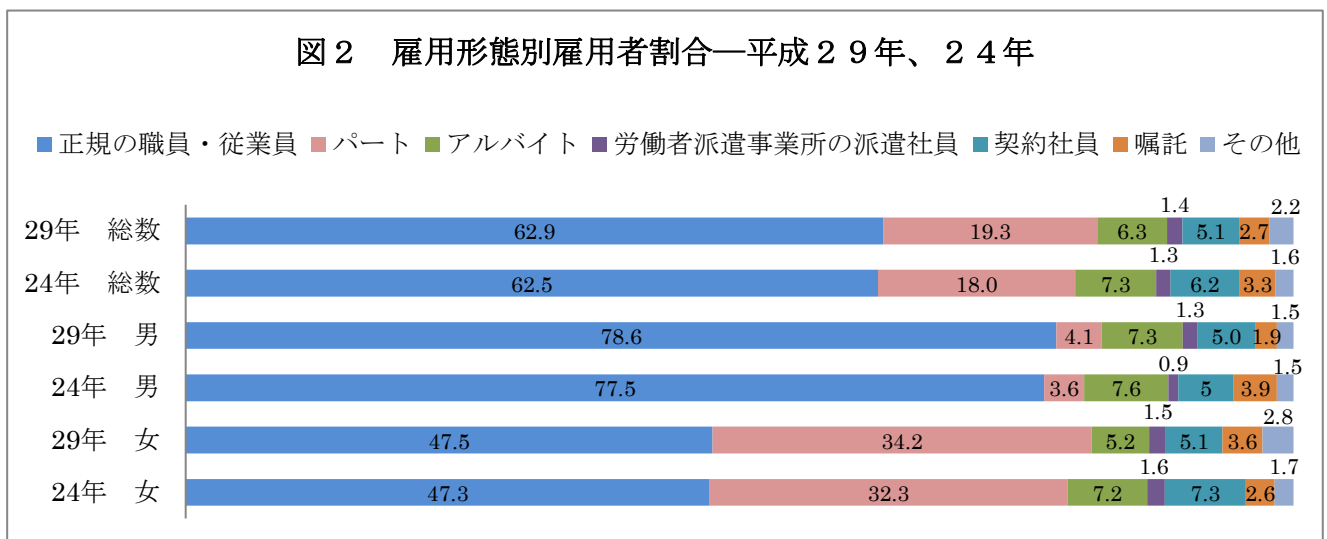
女性は「契約社員」が2.2ポイント減少し、「パート」が1.9ポイント増加している。

表3 男女、雇用形態別雇用者(役員を除く)数および割合—平成29年、24年

(単位：人、%、ポイント)

雇用形態	男女	雇用者数			割合		
		総数	男	女	総数	男	女
平成29年度	雇用者(役員を除く)	171,300	85,000	86,300	100.0	100.0	100.0
	正規の職員・従業員	107,800	66,800	41,000	62.9	78.6	47.5
	パート	33,000	3,500	29,500	19.3	4.1	34.2
	アルバイト	10,800	6,200	4,500	6.3	7.3	5.2
	労働者派遣事業所の派遣社員	2,400	1,100	1,300	1.4	1.3	1.5
	契約社員	8,800	4,500	4,400	5.1	5.3	5.1
	嘱託	4,700	1,600	3,100	2.7	1.9	3.6
	その他	3,700	1,300	2,400	2.2	1.5	2.8
平成24年度	雇用者(役員を除く)	167,500	84,400	83,100	100.0	100.0	100.0
	正規の職員・従業員	104,700	65,400	39,300	62.5	77.5	47.3
	パート	29,800	3,000	26,800	17.8	3.6	32.3
	アルバイト	12,300	6,400	6,000	7.3	7.6	7.2
	労働者派遣事業所の派遣社員	2,100	800	1,300	1.3	0.9	1.6
	契約社員	10,400	4,200	6,100	6.2	5.0	7.3
	嘱託	5,500	3,300	2,200	3.3	3.9	2.6
	その他	2,700	1,300	1,400	1.6	1.5	1.7
増減	雇用者(役員を除く)	3,800	600	3,200	-	-	-
	正規の職員・従業員	3,100	1,400	1,700	0.4	1.1	0.2
	パート	3,200	500	2,700	1.5	0.5	1.9
	アルバイト	△ 1,500	△ 200	△ 1,500	△ 1.0	△ 0.3	△ 2.0
	労働者派遣事業所の派遣社員	300	300	0	0.1	0.4	△ 0.1
	契約社員	△ 1,600	300	△ 1,700	△ 1.1	0.3	△ 2.2
	嘱託	△ 800	△ 1,700	900	△ 0.6	△ 2.0	1.0
	その他	1,000	0	1,000	0.6	0.0	1.1

図2 雇用形態別雇用者割合—平成29年、24年



年齢別にみると、雇用者に占める「正規の職員・従業員」の割合は25～34歳（75.6%）が最も高く、「非正規職員・従業員」の割合が高いのは65歳以上（61.4%）となっている。

表4 年齢、雇用形態別雇用者（役員を含む）数—平成29年

（単位：人、%）

雇用形態 年齢	雇 用 者										(別掲)雇用者に占める比率		
	総数	会社などの 役員	正規の職 員・従業員	非正規雇用者							正 規 の 職 員 ・ 従 業 員	非 正 規 の 職 員 ・ 従 業 員	うちパート・ アルバイト
				総数	パ ー ト	ア ル バ イ ト	労働者派 遣事業所 の派遣社 員	契 約 社 員	嘱 託	そ の 他			
総 数	180,700	9,400	107,800	63,500	33,000	10,800	2,400	8,800	4,700	3,700	59.7	35.1	24.2
15～24歳	15,400	-	10,300	5,100	600	3,800	100	400	100	200	66.9	33.1	28.6
25～34歳	31,500	300	23,800	7,400	2,900	1,500	1,000	1,300	400	200	75.6	23.5	14.0
35～44歳	38,600	1,000	26,400	11,300	6,000	1,600	200	1,700	1,000	800	68.4	29.3	19.7
45～54歳	41,300	2,200	26,100	13,000	8,600	800	600	1,900	700	400	63.2	31.5	22.8
55～64歳	35,000	2,400	17,300	15,200	8,500	1,300	400	2,600	1,700	800	49.4	43.4	28.0
65歳以上	18,900	3,500	3,900	11,600	6,500	1,800	100	1,000	800	1,400	20.6	61.4	43.9

#### 4 男女、産業別、職業別有業者数

産業別の有業者割合は、「医療、福祉」(18.2%)、「卸売業、小売業」(15.8%)、「製造業」(9.6%)が高くなっており、男性では「卸売業、小売業」(15.1%)、「製造業」(14.7%)といった業種が高く、女性では「医療、福祉」(29.4%)、「卸売業、小売業」(16.5%)といった業種が高くなっている。

表5 男女、産業別有業者数および割合—平成29年

(単位：人、%)

産業		男女	有業者数			割合		
			総数	男	女	総数	男	女
総数			202,100	106,300	95,800	100.0	100.0	100.0
第1次産業	農業、林業		2,300	1,300	900	1.1	1.2	0.9
	漁業		1,100	1,000	200	0.5	0.9	0.2
第2次産業	鉱業、採石業、砂利採取業		0	0	0	0.0	0.0	0.0
	建設業		17,200	14,300	2,900	8.5	13.5	3.0
	製造業		19,500	15,600	3,900	9.6	14.7	4.1
第3次産業	電気・ガス・熱供給・水道業		600	400	300	0.3	0.4	0.3
	情報通信業		3,500	2,600	900	1.7	2.4	0.9
	運輸業、郵便業		9,600	7,500	2,000	4.8	7.1	2.1
	卸売業、小売業		31,900	16,100	15,800	15.8	15.1	16.5
	金融業、保険業		9,500	3,800	5,700	4.7	3.6	5.9
	不動産業、物品賃貸業		3,200	1,800	1,400	1.6	1.7	1.5
	学術研究、専門・技術サービス業		7,000	4,300	2,800	3.5	4	2.9
	宿泊業、飲食サービス業		12,500	4,600	7,900	6.2	4.3	8.2
	生活関連サービス業、娯楽業		8,100	3,300	4,900	4	3.1	5.1
	教育、学習支援業		10,000	4,200	5,800	4.9	4	6.1
	医療、福祉		36,700	8,500	28,200	18.2	8.0	29.4
	複合サービス事業		1,700	1,500	200	0.8	1.4	0.2
	サービス業(他に分類されないもの)		12,500	6,000	6,600	6.2	5.6	6.9
公務(他に分類されるものを除く)		9,800	6,700	3,000	4.8	6.3	3.1	
分類不能の産業			5,500	3,000	2,500	2.7	2.8	2.6

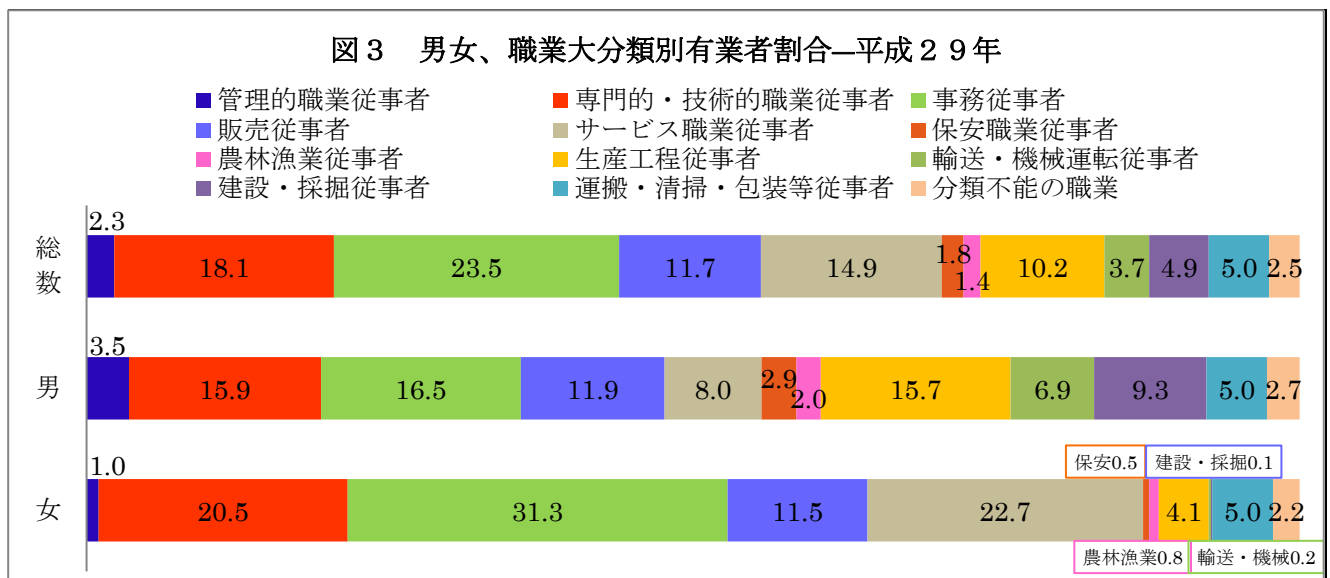
職業別の有業者数は総数で、「事務従業者」が最も高く（23.5%）、次いで「専門的・技術的職業従業者」（18.1%）、「サービス職業従業者」（14.9%）となっている。男性では「事務従業者」（16.5%）が最も高く、次いで「専門的・技術的職業従業者」（15.9%）、「生産工程従業者」（15.7%）となっており、女性では「事務従業者」が31.3%と最も高く、次いで「サービス職業従業者」（22.7%）、「専門的・技術的職業従業者」（20.5%）となっている。

表6 男女、職業大分類別有業者数、割合および平均年齢—平成29年

(単位：人、%、歳)

職業	男女	有業者数			割合			平均年齢		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数		202,100	106,300	95,800	100	100	100	46.9	47.6	46.2
管理的職業従業者		4,700	3,700	1,000	2.3	3.5	1.0	57.3	57.4	57.1
専門的・技術的職業従業者		36,500	16,900	19,600	18.1	15.9	20.5	45.2	47.4	43.3
事務従業者		47,500	17,500	30,000	23.5	16.5	31.3	44.7	45.2	44.4
販売従業者		23,700	12,700	11,000	11.7	11.9	11.5	47.1	47.4	46.7
サービス職業従業者		30,100	8,500	21,700	14.9	8.0	22.7	46.3	44.3	47.1
保安職業従業者		3,600	3,100	500	1.8	2.9	0.5	44.8	45.6	40.0
農林漁業従業者		2,900	2,100	800	1.4	2.0	0.8	63.2	64.8	59.3
生産工程従業者		20,600	16,700	3,900	10.2	15.7	4.1	45.9	44.4	52.4
輸送・機械運転従業者		7,500	7,300	200	3.7	6.9	0.2	52.3	52.5	45.6
建設・採掘従業者		9,900	9,900	100	4.9	9.3	0.1	49.5	49.7	19.0
運搬・清掃・包装等従業者		10,100	5,300	4,800	5.0	5.0	5.0	49.8	45.8	54.1
分類不能の職業		5,000	2,900	2,100	2.5	2.7	2.2	51.1	52.2	49.8

図3 男女、職業大分類別有業者割合—平成29年



## 5 所得階級別有業者数、割合

有業者の所得階級別の割合をみると、「200～299万円」が23.1%と最も高く、次いで「100～199万円」（19.1%）、「100万円未満」（16.5%）となっている。

男女別にみると、男性は「200～299万円」が21.4%と最も高く、次いで「300～399万円」（17.2%）、「500～699万円」（14.1%）となっている。

女性は「100～199万円」が27.9%と最も高く、次いで「100万円未満」（25.1%）、「200～299万円」（24.9%）となっている。

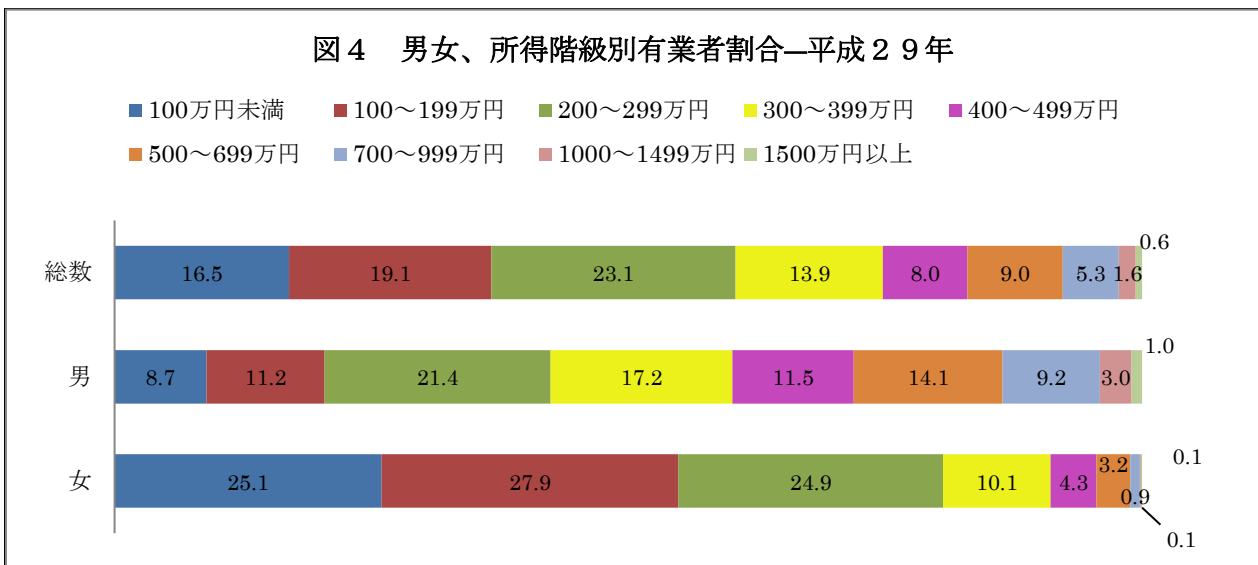
女性の有業者で300万円未満の所得となっているのは、全体のうち約78%であった。

表7 男女、所得階級別有業者数および割合—平成29年、24年

(単位：人、%、ポイント)

所得	男女	平成29年			平成24年			増減		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
有業者数	総数	202,100	106,300	95,800	199,400	106,700	92,700	2,700	△400	3,100
	100万円未満	33,300	9,300	24,000	33,000	7,300	25,700	300	2,000	△1,700
	100～199万円	38,600	11,900	26,700	43,000	14,800	28,100	△4,400	△2,900	△1,400
	200～299万円	46,700	22,800	23,900	40,700	22,500	18,200	6,000	300	5,700
	300～399万円	28,100	18,300	9,700	26,100	18,100	8,000	2,000	200	1,700
	400～499万円	16,200	12,200	4,100	17,400	13,800	3,600	△1,200	△1,600	500
	500～699万円	18,200	15,000	3,100	17,400	13,300	4,100	800	1,700	△1,000
	700～999万円	10,700	9,800	900	10,900	10,000	900	△200	△200	0
	1000～1499万円	3,300	3,200	100	3,500	3,200	200	△200	0	△100
	1500万円以上	1,200	1,100	100	1,000	900	100	200	200	0
割合	総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-	-
	100万円未満	16.5	8.7	25.1	16.5	6.8	27.7	0.0	1.9	△2.6
	100～199万円	19.1	11.2	27.9	21.6	13.9	30.3	△2.5	△2.7	△2.4
	200～299万円	23.1	21.4	24.9	20.4	21.1	19.6	2.7	0.3	5.3
	300～399万円	13.9	17.2	10.1	13.1	17.0	8.6	0.8	0.2	1.5
	400～499万円	8.0	11.5	4.3	8.7	12.9	3.9	△0.7	△1.4	0.4
	500～699万円	9.0	14.1	3.2	8.7	12.5	4.4	0.3	1.6	△1.2
	700～999万円	5.3	9.2	0.9	5.5	9.4	1.0	△0.2	△0.2	△0.1
	1000～1499万円	1.6	3.0	0.1	1.8	3.0	0.2	△0.2	0.0	△0.1
	1500万円以上	0.6	1.0	0.1	0.5	0.8	0.1	0.1	0.2	0.0

図4 男女、所得階級別有業者割合—平成29年



## 6 育児と就業

15歳以上で育児をしている人は、2万8,900人で、就業状態別にみると、有業者は2万3,300人、無業者は5,600人である。

年齢別にみると育児をしている人は総数で30代が59.2%、40代が27.3%、20代が12.1%であり、男女でも大きな違いはみられない。

表8 男女、就業状態、年齢階級別育児をしている15歳以上人口および割合—平成29年

(単位：人、%)

		総数	育児をしている					
			総数	15～19歳	20～29	30～39	40～49	50歳以上
実 数	総数	364,100	28,900	-	3,500	17,100	7,900	200
	有業者	202,100	23,300	-	2,500	14,200	6,300	200
	無業者	161,900	5,600	-	1,000	2,900	1,600	-
	男	164,200	11,900	-	1,100	7,400	3,200	200
	有業者	106,300	11,700	-	1,100	7,400	3,000	200
	無業者	57,800	200	-	-	-	200	-
	女	199,900	17,000	-	2,400	9,800	4,700	-
	有業者	95,800	11,600	-	1,400	6,900	3,300	-
	無業者	104,100	5,400	-	1,000	2,900	1,400	-
割 合	総数	100.0	100.0	-	12.1	59.2	27.3	0.7
	有業者	55.5	100.0	-	10.7	60.9	27.0	0.9
	無業者	44.5	100.0	-	17.9	51.8	28.6	-
	男	100.0	100.0	-	9.2	62.2	26.9	1.7
	有業者	64.7	100.0	-	9.4	63.2	25.6	1.7
	無業者	35.2	100.0	-	-	-	-	-
	女	100.0	100.0	-	14.1	57.6	27.6	-
	有業者	47.9	100.0	-	12.1	59.5	28.4	-
	無業者	52.1	100.0	-	18.5	53.7	25.9	-



## 7 介護と就業

15歳以上で介護をしている人は、2万3,200人で、男女別にみると、男性は6,600人、女性は1万6,700人となっている。

年齢別にみると介護をしている人は総数で50代が36.2%で最も多く、次いで60代が26.7%、70歳以上が18.5%となっている。

表9 男女、就業状態、年齢階級別介護をしている15歳以上人口および割合—平成29年

(単位：人、%)

		総数	介護をしている						
			総数	30歳未満	30～39歳	40～49	50～59	60～69	70歳以上
実 数	総数	364,100	23,200	400	900	3,100	8,400	6,200	4,300
	有業者	202,100	12,300	400	800	2,100	6,300	2,500	400
	無業者	161,900	10,900	-	100	1,000	2,100	3,700	3,900
	男	164,200	6,600	-	500	800	2,500	1,300	1,400
	有業者	106,300	4,100	-	400	600	2,100	700	200
	無業者	57,800	2,500	-	100	200	400	600	1,200
	女	199,900	16,700	300	500	2,400	6,000	4,800	2,800
	有業者	95,800	8,300	300	400	1,500	4,200	1,700	100
	無業者	104,100	8,400	-	100	900	1,800	3,100	2,700
	割 合	総数	100.0	100.0	1.7	3.9	13.4	36.2	26.7
有業者		55.5	100.0	3.3	6.5	17.1	51.2	20.3	3.3
無業者		44.5	100.0	-	0.9	9.2	19.3	33.9	35.8
男		100.0	100.0	-	7.6	12.1	37.9	19.7	21.2
有業者		64.7	100.0	-	9.8	14.6	51.2	17.1	4.9
無業者		35.2	100.0	-	4.0	8.0	16.0	24.0	48.0
女		100.0	100.0	1.8	3.0	14.4	35.9	28.7	16.8
有業者		47.9	100.0	3.6	4.8	18.1	50.6	20.5	1.2
無業者		52.1	100.0	-	1.2	10.7	21.4	36.9	32.1